

I T 促進部会

著者	橋本 明浩, 堀 良子
雑誌名	看護研究交流センター年報
巻	17
発行年	2006-07
URL	http://hdl.handle.net/10631/330

IT促進部会

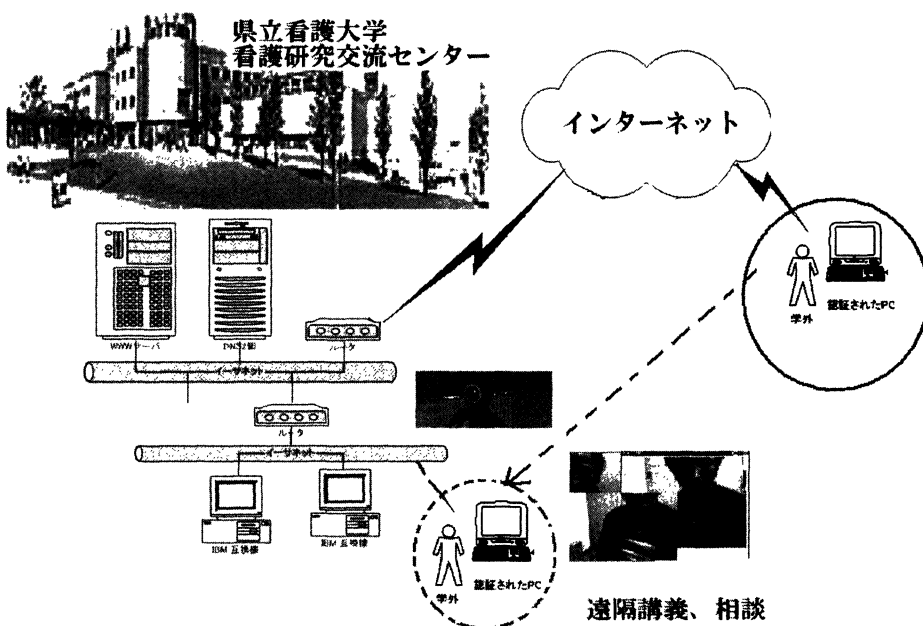
部会長 橋本明浩助教授

副部会長 堀 良子教授

本部会の事業として、大学や地域の情報化促進支援があります。すでにLAN接続されている300台に及ぶ共用パソコンを設置済みですが、今後の課題として、1) 学内のすべての研究室から安全かつ迅速なアクセスが可能なLAN環境(有線・無線)の構築, 2) 実習施設からの教員・学生・実習施設のスタッフが大学の情報への安全かつ迅速なアクセスが可能なIT環境の構築, 3) センターの学外研究員および本学大学院看護研究科生が学外から大学の情報への安全かつ迅速なアクセスが可能なIT環境の構築, 等が挙げられます。

① IT技術による看護研究のユビキタス環境の提供

看護研究のユビキタス環境(いつでもどこでも, anytime anywhere)の提供をおこなっています。これにより現場にいる看護研究者の一層の支援を行なうことができます。下図に示すように学外にあるPCを仮想的に学内ネットワークに接続する実験サービスをおこなっています。研究員は勤務先, 自宅を問わずADSL等のインターネットにアクセスできる環境であれば, 新潟県立看護大学にいる環境と等しい環境で利用できます。



② グループ閉塞的な相互情報交換によるサービスの提供

看護研究者の連絡は従前はメール等の貧弱な情報交流以外は不可能でした。公開を前提に作成されるBlog (WEB LOG) および写真サービスは研究対象の個人情報保護, 倫理的配慮から使用が躊躇されてきました。本センターは閉塞的なBlogサービスの試験運用を始めています。

